

		数 学 科 教 育 法 I	担当教員：菅 原 和 良	2 単 位
設 題	<p>次の課題に答えなさい。</p> <p>1 数学科において「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりを進める上で、大切なことはどのようなことか、1,200字以内で論じなさい。</p> <p>2 「個別最適な学び」の実現をねらいとする1単位時間の学習指導案（別添様式1）を作成しなさい。</p> <p>3 「協働的な学び」の実現をねらいとする1単位時間の学習指導案（別添様式2）を作成しなさい。</p> <p>※ 別添様式1及び別添様式2のWordファイルが必要な場合は、通信教育部事務部宛にメールで連絡をしてください。（送信先メールアドレス：hiu-tsukyo@do-johodai.ac.jp）</p>			
作成方法は「ワープロ（推奨）」又は「筆記」				
ワープロ	用 紙 等：通信教育部の標準フォーマット・コピー用紙等（無地）、学習指導案は指定された様式による。			
筆 記	筆記用具：ボールペン・万年筆			
	用 紙：市販のレポート原稿用紙、コピー用紙等（無地）、学習指導案は指定された様式に記載すること。			
文字数等	指定された字数を越えないように簡潔にまとめること。学習指導案の作成は、必要に応じて線で区分したり、1ページに収まるよう文字サイズを調整するなどの工夫をしてよい。また、1ページ以内に収まらない場合は、なるべく2ページ以内に収まるように努力すること。併せて、特に必要があると判断する場合には、教材として使用するプリントや問題等を提出する学習指導案に添付してもよい。提出する課題は横書きとする。			
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>引用文献は末尾に記入すること。</li> <li>論述する内容は整理し、項立てを行い、小見出しを付けて記述すること。</li> <li>必ず読み返しを行い、誤字、脱字等がないよう留意すること。</li> </ul>			

様式1 (個別最適な学び)

■数学科 学習指導案■

学籍番号 ( ) 氏名 ( )

校種・学年	中学校 ・ 高等学校 ( ) 年次 (どちらかを削除して校種が分かるようにすること)			
単元名				
本時の学習				
本時の目標				
時間配分	指導内容	生徒の学習活動	指導上の留意点	評価の観点
備考				

様式2 (協働的な学び)

■数学科 学習指導案■

学籍番号 ( ) 氏名 ( )

校種・学年	中学校 ・ 高等学校 ( ) 年次 (どちらかを削除して校種が分かるようにすること)			
単元名				
本時の学習				
本時の目標				
時間配分	指導内容	生徒の学習活動	指導上の留意点	評価の観点
備考				